



ヒト、モノ、コトつなぐ 地域おこし協力隊



結城市の
地域おこし協力隊HP

関 市企画政策課 TEL 34-0404



地域おこし協力隊は、都市部の人材を積極的に受け入れ、地域の活性化につながる活動を行ってもらう取組みです。まちにとっては、移住・定住の促進、住民にとっては地域課題の解決、隊員にとっては自己実現と、それぞれが目指すものを地域おこし活動でつなぎ、形にしていきます。

令和5年度は、全国で7,200人の隊員がまちおこしの担い手として活動し、任期を終えた隊員は累計で約11,100人になります。結城市では令和3年度から制度を導入し、これまでに3人の方を協力隊として委嘱しました。

結城市では現在、安藤滉二さんが協力隊として活動しています。これまで、まち中のイベント実施やフリーペーパー「Furaritone」の創刊、カフェ出店による居場所づくりなど、新しい人の流れを呼ぶ企画を進めてきました。

安藤さん自身にその活動を紹介してもらいましょう！



Instagram —@yuki_chiikiokoshi_3—



似顔絵の
アイコンが目印



地域おこし協力隊としてInstagramで市のローカルな情報を発信しています。コンセプトは、「北州市街地活性化のため、結城紬をはじめとした着物の似合うまち・結城の情報発信」です。

リール動画では「北州市街地」をメインに投稿しています。まち中の「映え」写真だけでなく、ときには散歩していた際に知り合った博識なおじさまの「知る人ぞ知る情報」も発信しています。24時間しか見られないストーリーズの投稿の方が活発な僕です。お見逃しのないよう、毎日見ていただけると嬉しいです！

結城マチナカ大学



「結城マチナカ大学」は、市民が互いに先生・生徒となり、年齢や職業に関係なく一緒に学び、気づき、つながりを持つ場。協力隊第1号の早川元隊員から引継ぎ、僕なりの新しい学科を企画中です。昨年は、フリーペーパー「Furaritone」の発行に合わせ「カメラ学科」を開講し、「ブツ撮り」講座を企画しました。

一眼カメラを買ったのはいいものの、使いこなせていないという方も多いと思います。そんな方にぴったりの「カメラ学科」。今後は活発にしていきたいと思っています。詳細は「結城マチナカ大学」のInstagramを要チェック！